

東海国立大学機構統括技術センター  
コアファシリティアドミニストレーター（GFA）募集について

東海国立大学機構統括技術センターでは、機構全体の共用研究設備・機器を一元的に統括するコアファシリティを設置し、機構の全ての研究者及び学生に優れた教育・研究環境を提供する研究支援業務を行っています。本公募では、コアファシリティのマネジメントを担当する方を募集します。

1. 所 属 国立大学法人東海国立大学機構 統括技術センター
2. 募集人員 コアファシリティアドミニストレーター（学術専門職）2名
3. 職務内容 （雇入れ直後）
  - 1）東海国立大学機構が設置する各大学における共用研究設備・機器の利用促進に関する業務
  - 2）東海国立大学機構が設置する各大学における研究基盤を支える技術職員の技術・業務・活躍の可視化に係る広報
  - 3）東海国立大学機構イノベーションコアファシリティのマネジメントに関する業務
  - 4）東海国立大学機構学術研究・産学官連携統括本部との連携に関する業務※着任後、上記のうち可能なところから業務をはじめさせていただきます。  
（変更の範囲）東海国立大学機構が指定する業務
4. 採用予定 令和6年10月1日以降できるだけ早い時期
5. 勤務形態 常勤（任期付）  
契約期間：期間の定めあり（採用日から令和7年3月31日まで）  
契約の更新可能性：有（契約満了時の業務量、勤務成績、態度、能力、法人の経営状況、従事している業務の進捗状況・プロジェクトの継続の有無・予算状況等により判断）  
通算契約期間：最長令和8年3月31日まで
6. 応募条件
  - 1）理系分野における研究経験・専門知識・技術を有し、大学院修了若しくはそれと同等以上の能力・経歴を有すること。
  - 2）技術職員と連携して、大学の研究基盤（共通設備・機器等）の利用促進に係る企画、運営、管理等のマネジメントに関して積極的に学び、これらの業務に意欲的に取り組む考えを有すること。
  - 3）協調性があり、チームのメンバーと積極的にコミュニケーションをとって、協力して業務を遂行できること。・ただし、次のいずれかに該当する者は応募できません。

ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者、その他その執行を受けることがなくなるまでの者

イ 国家公務員又は国立大学法人等の職員として懲戒解雇又はこれに相当する処分を受けたことのある者で、その処分の日から 2 年を経過していない者

7. 勤務場所 (雇入れ直後) 岐阜大学 (岐阜県岐阜市柳戸 1-1) または名古屋大学 (愛知県名古屋市千種区不老町)  
(変更の範囲) 東海国立大学機構が指定する就業場所

8. 勤務条件
- 1) 勤務時間 月～金曜日の週 5 日勤務 午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分
  - 2) 休憩時間 12 時～13 時
  - 3) 休日 土・日曜日、国民の祝日、年末年始 (12 月 29 日～1 月 3 日)
  - 4) 有給休暇 年次有給休暇、リフレッシュ休暇など
  - 5) 加入保険 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険、労災保険
  - 6) 給与 年俸額 486 万円 (月額 40 万 5 千円)
  - 7) 通勤手当 支給 (支給要件有、上限 55,000 円/月)

その他、東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。

[https://education.joureikun.jp/thers\\_ac/act/frame/frame110010928.htm](https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm)

9. 選考方法 書類選考の上、面接を実施します。

10. 提出書類
- 1) 履歴書 (様式自由、電子データも可。メールアドレスを記載し写真添付のこと。学歴は高校卒業から記入すること。)
  - 2) 志望動機と抱負 (様式自由。昨今の研究力向上政策及び科学技術・イノベーション基本計画の内容を踏まえ、A4 用紙 1 枚以内で記述すること。)
  - 3) 実務経歴書 (様式自由。自身が携わった研究テーマ、自身が有する専門技術や、業務経験の具体的な内容について A4 用紙 2 枚以内で記述すること。)
  - 4) 研究業績リスト (様式自由。無い場合は提出不要)
  - 5) 応募者について照会可能な方 2 名の氏名・所属・連絡先
  - 6) 様式 1「類型該当性の自己申告書およびフローチャート」(以下から様式をダウンロード願います。)

<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/B8MBw36GBwBkEiN>

※様式 1「類型該当性の自己申告書およびフローチャート」の提出について

2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当性判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。

11. 募集期間 令和6年7月19日(金)まで

(面接審査は令和6年6月1日以降随時実施し、採用定員に達した時点で募集を終了いたします)

12. 応募書類送付先

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

東海国立大学機構名古屋大学研究協力部研究組織支援課人事グループ

TEL : 052-788-6153

E-mail : kenso-saiyo@t.mail.nagoya-u.ac.jp

※郵送の場合、封筒に「CFA 応募書類在中」と朱書きし簡易書留でお送り下さい。

電子データの場合、上記の書類を1つのフォルダにまとめて圧縮するなどして上記

E-mail アドレスへご応募下さい。

13. その他

- 1) 統括技術センター及び機構が設置する各大学の全学技術センターの概要等については、下記のホームページを参照ください。

統括技術センター <https://www.tech.thers.ac.jp/>

岐阜大学全学技術センター <https://tcgu.gifu-u.ac.jp/>

名古屋大学全学技術センター <https://www.tech.nagoya-u.ac.jp/>

- 2) 職務内容に関する問い合わせ先

東海国立大学機構統括技術センター 総括 CFA 高濱 謙太郎

TEL : 052-789-5824

E-mail : takahama.kentaro.y7@f.mail.nagoya-u.ac.jp

- 3) 応募書類は原則として返却しませんので、予めご了承下さい。提出していただいた書類は、本選考のためだけに使用し、それ以外には利用しません。

- 4) 面接に要する諸費用は支給しません。